

地方創生拠点整備事業の概要

●板野町子育て支援拠点整備事業について

目的：幼稚園及び保育園の第1子からの無償化等の子育て支援が浸透している中、平成30年4月に板野保育園の統合、また同一施設内の子育て支援センター利用者において給食提供のない親子に対し給食を提供すること等で、更なる子育て支援の充実を図るため、地方創生拠点整備交付金を活用し調理室を新たに建設。
また当該施設は避難所指定しており、発災時には避難者及び保育園に密集している町営住宅等の在宅避難者の炊き出しの拠点として調理室を利用する。

建設年度：平成29年度

施設面積：175.5㎡

事業費：109,867,440円

充当財源：【地方創生拠点整備交付金】

49,900,000円

【一般補助施設整備事業債】

44,900,000円

【一般財源】

15,067,440円

効果検証

● 地方創生拠点整備交付金について

目的：地方創生拠点整備交付金は、地方版総合戦略に基づく、**施設整備等**の取組を進めることを目的として創設されたものであり、補助率は1 / 2である。本交付金を活用した事業については、事業の目標となる指標（K P I）をあらかじめ定め、事業終了後には事業の達成度や成果について検証することが求められている。

検証については外部有識者で構成される検証機関により客観的に評価を行うものであり、町議会への報告と併せて、評価等については公表及び国への報告をおこなうものとされている。

● 板野町総合戦略評価委員の評価及び意見について

委員の評価	A
-------	---

効果検証

● KPIについて

主要事業の概要・数値目標		工程（年度別事業計画）					備考
		H27	H28	H29	H30	R1	
【KPI】 ○保育園入所者数と地域子育て支援センター利用者の内給食利用者数(日単位)：245食：(R3)	計画値			-	215食	225食	
	実績値			-	246食	246食	
【KPI】 ○未就学児童の増加者数：45人：(R3)	計画値			-	39人	41人	
	実績値			-	51人	69人	
【KPI】 ○未就学児童世帯員の増加者数：122人：(R3)	計画値			-	104人	110人	
	実績値			-	124人	181人	

● 自己評価について

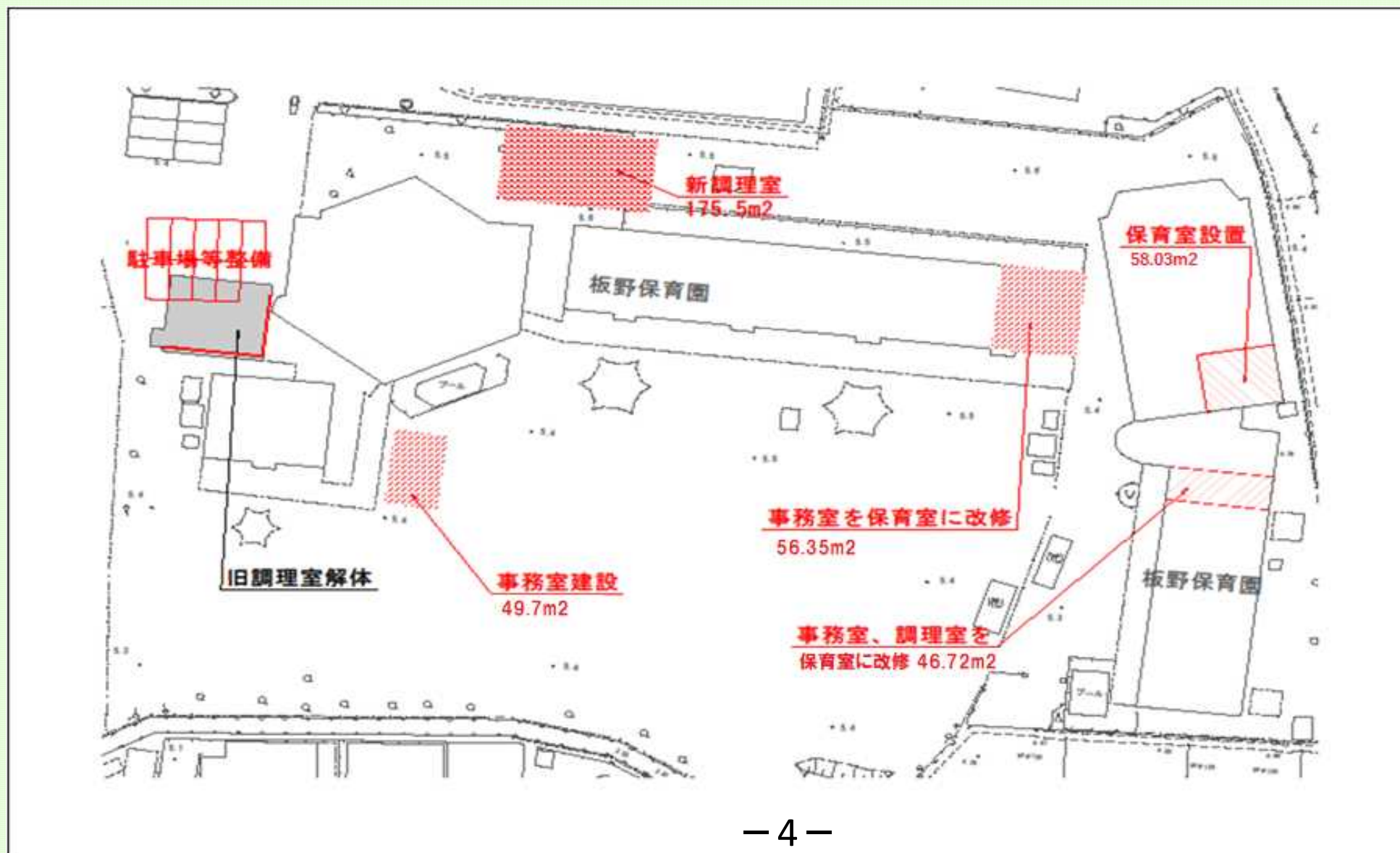
【自己評価の基準】

実施した事業がKPIを達成するために有効であったかどうかについて評価

- A**：極めて効果的であった
- B：十分効果的であった
- C：効果的であるが、事業の見直しが必要
- D：効果がみられず、事業の統合・休廃止の検討が必要

地方創生拠点整備事業

●板野町子育て支援拠点整備事業の施設配置



外 観



内 観



内 観



施設の活用状況

● 給食体験の場（子育て支援センターの利用する親子）



保育園で収穫した野菜（なすび）の入った夏野菜カレーを食べています。（7月）

※バランスのとれた栄養満点の給食体験は毎回好評です。



バランスのとれた栄養満点な食事は毎回好評です。

● 保育園と子育て支援センターの食の交流の場



保育園の行事（保育園まつり）に参加しました。



その後、サンドウィッチを親子（75名）で食べました。

施設の活用状況

● 保育園と子育て支援センターの食の交流の場



保育園のお友達と「おしゃべりくまさん」の公演を見ました（10月）



その後でホットケーキを食べました。



保育園の行事（運動会リハーサル）に参加しました。（9月）



その後、蒸しパンを食べました。